

ひめだ高宏ニユース

日本共産党 和歌山市公議員

No.1025

14.9.10

夢広がる錦織選手の大活躍

テニスの全米オープンで、錦織選手が決勝進出を果たし、残念ながら準優勝でしたが、ランキングも世界8位に上り、今後の活躍とともに、いま世界をめざす多くの子ども達の夢を広げました。

9月臨時市議会報告

9月8日(月)市長選・市議補選の後の9月臨時市議会が1日だけ開かれました。臨時議会は、尾花市長の所信表明があり、2人の新人議員のあいさつ、常任委員会の所属の決定、市長専決処分等の報告のあと、監

査委員、人事委員会委員、副市長の選任が行われました。国の職員を副市長にするのことに、日本共産党は森下さち子市議が質疑を行い反対しました。日本共産党の中村あさと議員のあいさつは次のとおりです。

福祉を充実、暮らしを支える市政

8月の補欠選挙で選出された中村あさとです。私は、これまで日本共産党市議会議員団の事務局での活動などを通じて、様々な負担が市民生活にのしかかっていることを実感しました。福祉を充実し、暮らしを支える市政をめざしたいと思います。また、所得の増加は必ず地域経済の活性化に大きな役割を果たすと思います。市民の皆様暮らしを支える仕事に



中村あさと市議員
35歳の若さで
熱心な活動です!

フツの
人々

赤信号で止まった時に

なにげなくバックミラーを見たら

「エッ?!

ミラーの中に自分が見えた

「なんぞうしろに自分が?」

よく見たら当然他人だったのだが!

びっくりしたよ

ま風のミステリー

いっしょにかえさせていたいただきます。あしがと(こ)にまじりました。

こにちは 日本共産党のかとう直人

(その34)

大運動実季の対面交渉、和歌山県政全体にわたって県当局との話し合っが今年も開かれた。申し入れたのは、労働組合や市民団体などの実行委員会。障害児の母親が保育、療育の充実を訴えるが、県担当者の回答は昨年同様「予算が厳しい。県単独事業はできない」と通し一遍。母親たちは多額の迎いの時間を気にしつつも味気ない返答に失望したのではないが、障害対応への感性があれは要諦すべしと言わずとも歩み寄る方策をいね



かとう直人
(県議予定候補)

「元氣和歌山」尾花市長の所信

尾花市長の所信表明は、選挙で訴えてきた産業を元気にする、街を元気にする、人を元気にするといふ三つの約束を実現し、「元氣和歌山市」を創っていくといふことで、それぞれの約束をあげました。目新しいのは、産業振興について基本条例の制定に取り組むといふ点、小・中堂にエアカンパニ洋式トイレなどを計

画的に設置するといふ点です。どうかなと思つたのは、伏虎中の跡地をまちなか再生の「起爆剤」にしたいといふこと。「起爆剤」といふと、リゾート博、開空開港、地下駐車場建設などに使われましたが、いずれも不発あるいは頓挫した記憶が頭をむすめました。山口地区からたかくさんの傍聴者がありましたが、遠

畑の産地建設計画に、まったく触れなかった点も、どうかなと思つました。この

なせ国・職員を副市長にする

尾花市長は、副市長の選任について、「これまで2人(市・国)から1人(国)にした」と提案したのは、荒竹宏文氏(43歳)で、自治省採用後すぐに高知県入2年、国に戻り4年後に岩手県で3年、国で2年して宮城県で3年、国で1年戻

所信について、9日議会の代表質問で、ひめだは中身を聞きたいと思つています。り福島県で4年、昨年度は地方公務員団体協議会事務局長、企画部企画課長だったといふ、多彩な経歴の方です。副市長の選任について、日本共産党の森下市議の質問と尾花市長の答弁の要旨は次のとおりです。

活性化に力点を置きたいから地方が脱却できる絶好の機会であると考えている。このチャンス逃がさないようにするためには、副市長は、豊富な政策情報や経験を市政に生かすことができ、国との連携を密にしネットワークの強化を図ることができる人物が必要であると考える地方行政の経験を持つた国の職員を入選した。森下市議は2問で、①国の職員を選ぶといふことについて、市の自主性、主体性において、独自に入選するといふ点でどうなのか、②任期からみた継続性の問題、国の影響を色濃く受けざるを得ないといふ点など、地方自治の本旨に照らしてどう考えるかと質問。

「元氣和歌山」日本共産党

危険な年金の株投資拡大、安倍自公政権が、公的年金積立金の株投資の拡大に向けた検討を加速しています。内閣改造では年金積立金を担当する厚生労働相に、根っからの

株投資拡大論者である塩崎恭久・元官房長官を任命し、前のめり姿勢を際立たせています。年金積立金は、約130兆円にのぼり、厚生相が所管する年金積立金管理運用独立行政法人が管理・運用しています。積立金を債券や株などに運用し得た収入を年金給付に活用しますが、

厚労省はこれまで「安定運用が基本」としてかりりスクが比較的低いとされる国内債券にも割合をあて残りを国内外の株式、外国債券にあてています。安倍政権は、国内債券での運用を減らし、リスクの高い株や不動産投資などの運用比率を高めようといふのです。

選任する候補的な考え方、②今回の選任の目的・基準③なぜ国の職員なのか。(答弁)副市長には、私の意向を踏まえ、補佐役として政策及び企画をつかさどることができ、私を信頼してどこまでも支えてくれる人物がふさわしいと考えている。今、和歌山市にとって大きなチャンスが到来していると考えている。それは、国の政策戦略が地方

2問の答弁は紙面の都合で省略。本会議は、和歌山市議会ホームルームで生中継と録画を見ることかと思いますが、